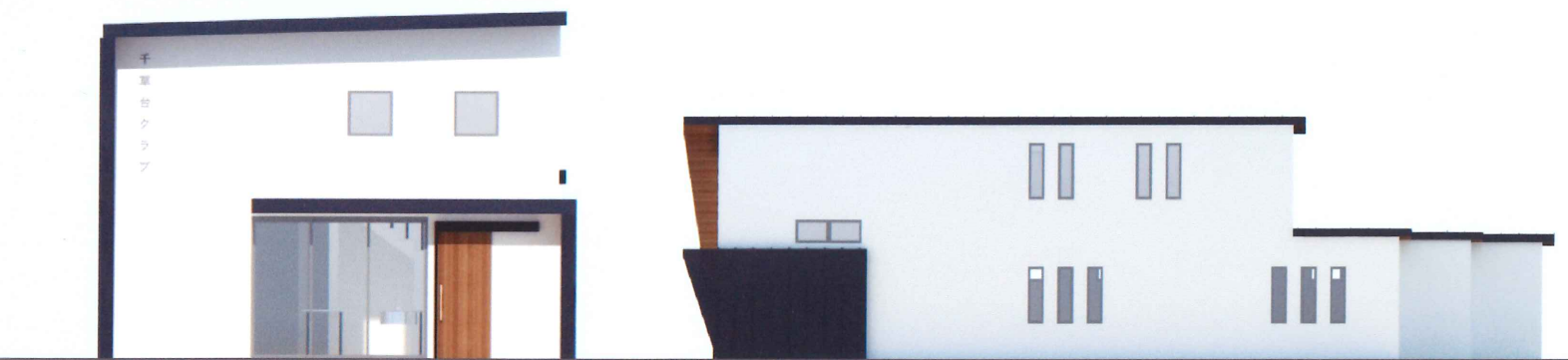
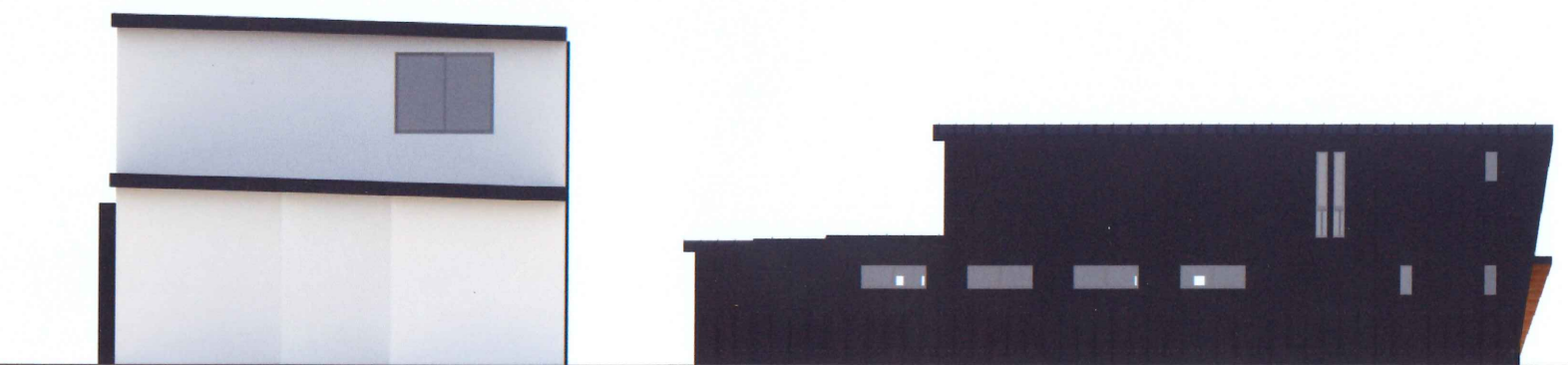


～つなぎ～



西側立面

南側立面



東側立面

北側立面

コロナ後を見据えた地域住民の交流を促進させ繋がりを築ける場を造ります。

◎地域をとりこむメインファサード

周辺環境に馴染みながら地域を包み込むよう配慮した外観です。内面は木調とし親しみやすいシンプルなデザインです。

◎繋がりが生まれるコミュニティスペース

キッチンスペースをオープンにし吹抜けを設けることで開放的な空間を演出しをしました。利用する人たちが寄合やワークショップ、イベントなど自由に使うことができます。移動間仕切りを開放することで大会議室と繋がり、大開口サッシを開放することで屋外にまで広がります。

◎多様な空間を演出する1階スペース

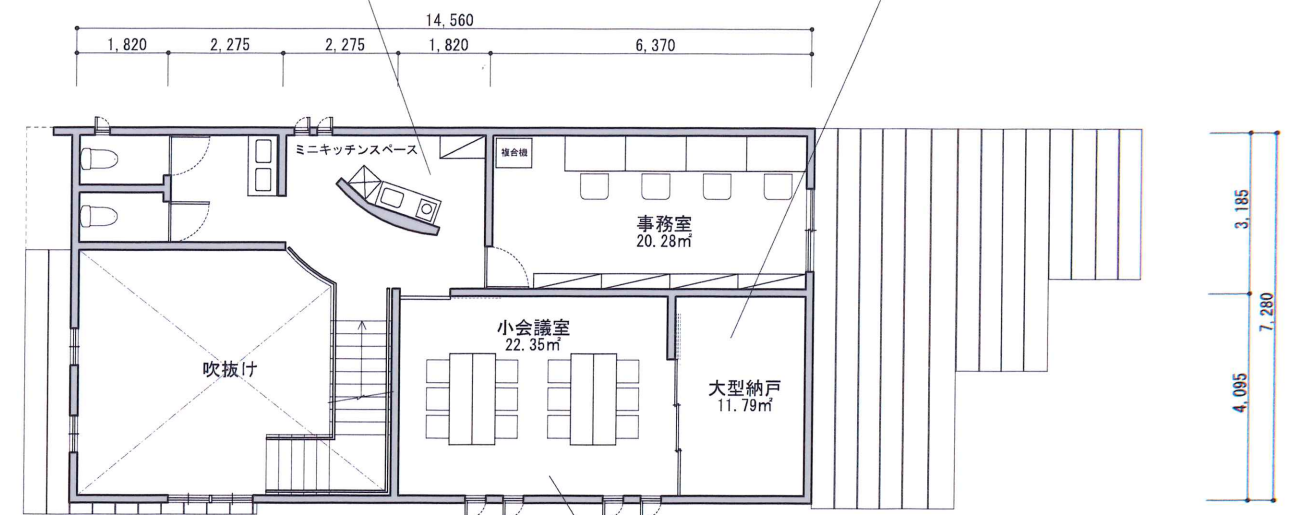
移動間仕切りの仕切り方により、様々な場面での利用形態に対応します。

回遊性のあるミニキッチンスペース

下階からも見ることができる独立した曲線の壁の裏側にキッチンを使った遊び心のあるキッチンスペースです。どの部屋からもアクセスしやすく動線も確保されています。

大型収納

2階にも大型収納を設け建物内の収納力をアップさせています。



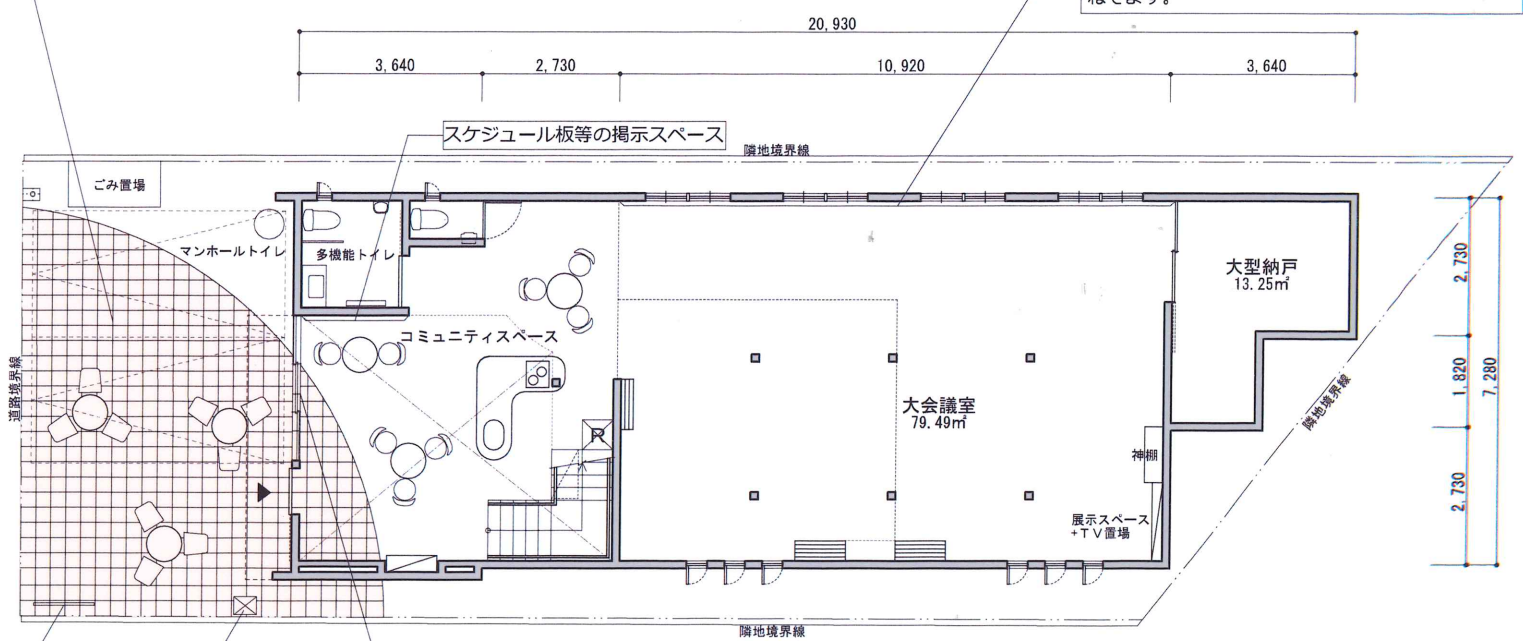
2F平面図 S=1/150

様々な用途に使える小会議室

小会議室を広めにとることで、多様な室の使い方ができます。

イベントにも使える駐車スペース

2台駐車可能なスペースを確保し、開口を開けることで内部のコミュニティスペースと繋がり外部を使った催しをすることができます。



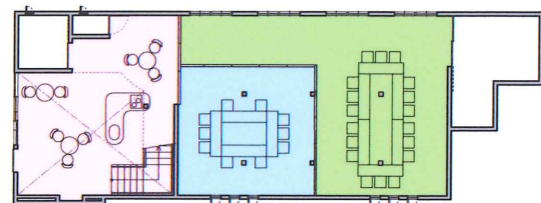
外部と内部を繋げる大型開口

道路側の延焼線を避けた位置に全開口サッシを設けることで中の様子が垣間見え外部から入りやすい印象を与えます。また総会利用時など大人数の出入りを容易にします。

配置兼1F平面図 S=1/150

1 階レイアウトイメージA

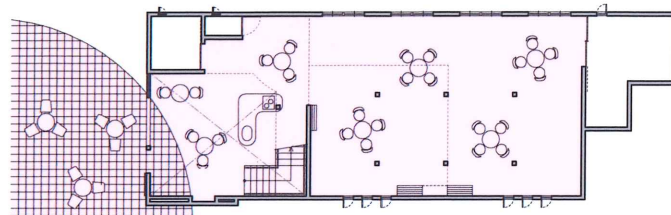
間仕切り使用時



間仕切りを閉めることで最大3部屋の同時使用が可能です。
(例：会合、教室、イベント等)

1 階レイアウトイメージB

開口・間仕切り開放時



開口及び間仕切りを開けることで、1階スペース+屋外スペースの大空間が生まれます。(例：お祭り、バザー等の催し)



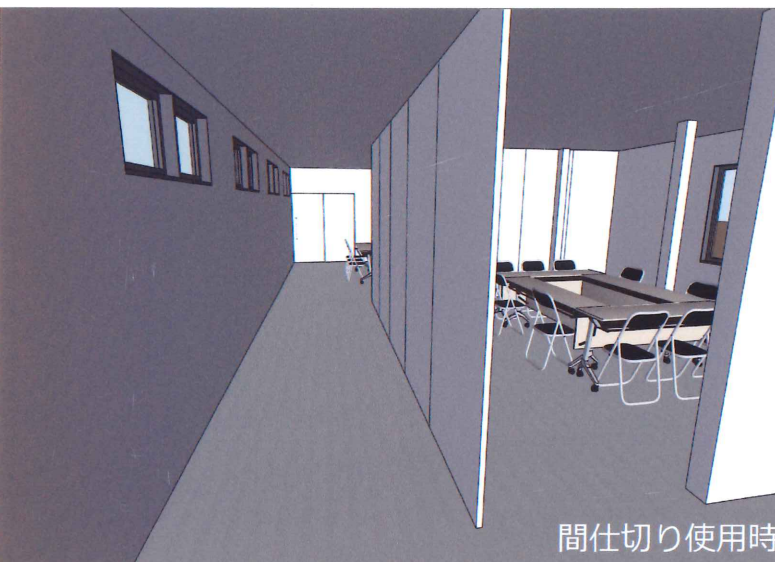
コミュニティスペース

建築概要

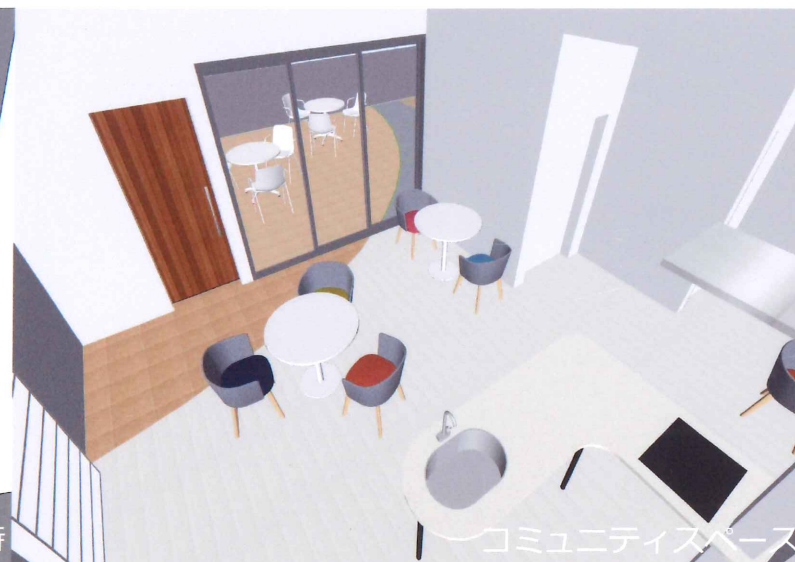
・建設地	：横浜市青葉区千草台22-13
・構造	：木造
・階数	：2階
・敷地面積	：233.32㎡
・建築面積	：139.382㎡
・床面積	：245.379㎡
・建蔽率	：59.73% < 60%
・容積率	：105.16% < 200%

総事業費

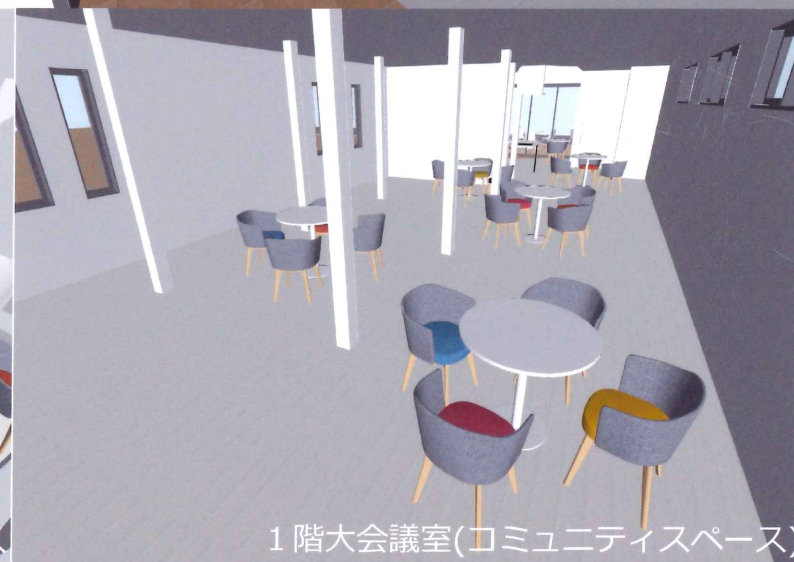
・既存建物解体費	：1,800,000円
・本体工事費	：37,000,000円
・設備工事費	：5,000,000円
・外構工事費	：1,700,000円
・電気・ガス・水道の施設概要費	：1,500,000円
・測量費	：500,000円
・設計・工事監理費	：4,500,000円
合計	：52,000,000円
・消費税10%	：5,200,000円
合計(税込)	：57,200,000円



間仕切り使用時



コミュニティスペース



1 階大会議室(コミュニティスペース)

1 階レイアウトイメージC

大会議室使用時



会合等のイベント時に使用可能な大空間です。
(例：委員会、老人会等)

1 階レイアウトイメージD

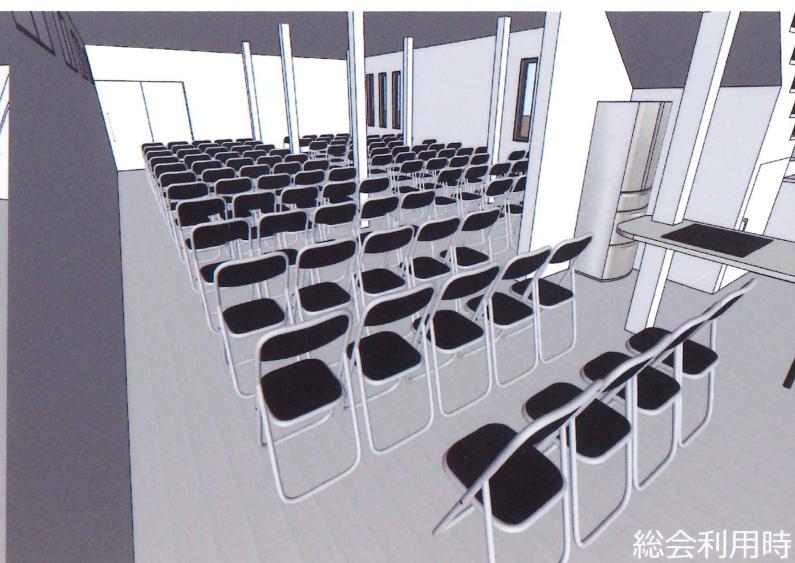
間仕切り開放時



間仕切りを開けることでコミュニティスペース部分まで空間が広がります。(例：総会等)



委員会利用時



総会利用時



1 階大会議室(間仕切り使用時)



2 階小会議室

仕上

・外部	
屋根	：カラーガバリウム鋼板たてハゼ葺き
外壁	：ラスモルタル下地吹付け仕上 一部カラーガルバリウム鋼板 一部サイディング
・内部	
天井・壁	：ビニルクロス張り 一部シナ合板張り
床	：フローリング、ビニル床シート

事業費詳細

提示した工事費は、価格高騰（特に木材の高騰）やその他懸念事項により予定金額を超えております。しかし今後現地の詳細調査、打合せによる仕様変更、相見積もりによる業者選定等で建築費を削減する予定です。現時点では計画予算を超過しておりますが、最終的には5000万円以下に抑えたいと考えております。

業者選定

3～5社に相見積もりを依頼し、価格競争により業者選定する予定です。

建蔽率＝60%以下

建築基準法第53条3項1号より、建蔽率70%まで建設可能ですが、60%を超えると準耐火構造にする必要があり、多くの費用がかかるため60%以下で計画しました。そのためカーポートの屋根を無くし、屋外トイレを中止しています。

床面積

今回の計画で1階のキッチンを兼ねたコミュニティスペースを道路側に配置しています。外部と直結しているため、非常時はトイレを含めて開放することを想定しています。空間の境界を曖昧にすることで床面積が少なくなり、結果建設費を抑えることができました。